

# 福島県高付加価値産地展開支援事業 事業実施計画書【推進事業】

(福島県高付加価値産地展開支援事業実施状況報告書兼評価報告書)

事業実施年度 : \_\_\_\_\_ 年度

事業実施主体名 : \_\_\_\_\_

所在地 : \_\_\_\_\_

(注) 1 4から12については、取り組むメニューのみ記載・添付すること。

2 取組内容については、該当する部分について具体的に記載すること。

### 1. 事業実施主体名及び対象品目

事業実施主体名	対象品目

### 2. 事業実施主体の概要

代表者	所属・役職	
	氏名	
担当者	所属・役職	
	氏名	
	電話番号	
	FAX 番号	
	e-mail	

### 3. 総括表

メニューの名称	総事業費	負担区分			備考
		国費	県費	その他	
1. リース方式による農業機械等の導入					
2. 生産資材導入支援					
3. 家畜の導入（受精卵を含む）					
4. 高収益作物の導入・新たな栽培技術及び ICT の導入に向けた実証					
5. 規格の統一や効率的な出荷体制の構築に向けた検証					
6. 耕畜連携・コントラクターの育成支援					
7. 人材確保・育成					
8. 産地協議会の運営・調査・計画策定					

(注) 該当するメニューの部分のみ記載すること。

県費はリース方式による農業機械等の導入についてのみ記載すること

4. リース方式による農業機械等の導入（リース事業計画を添付すること）

ア 事業の目的

--

イ 高付加価値産地計画における位置付け

--

ウ 生産計画

(ア) 耕種作物用機械・飼料作物用機械

作物名	目標面積（〇〇年度）		現況（〇〇年度）		1年目（〇〇年度）		2年目（〇〇年度）		3年目（〇〇年度）	
	作付(栽培) 面積	生産量 (収穫量)	作付(栽培) 面積	生産量 (収穫量)	作付(栽培) 面積	生産量 (収穫量)	作付(栽培) 面積	生産量 (収穫量)	作付(栽培) 面積	生産量 (収穫量)

(イ) 畜舎関連施設（要領別表2の拠点施設としての機能に該当する部分を記載すること）

a 家畜の飼養頭数（高品質種畜の供給機能）

畜種名	目標（〇〇年度）	現況（〇〇年度）	1年目（〇〇年度）	2年目（〇〇年度）	3年目（〇〇年度）
	飼養頭数	飼養頭数	飼養頭数	飼養頭数	飼養頭数

b 飼料の生産量（高品質飼料の供給機能）

飼料名	目標（〇〇年度）	現況（〇〇年度）	1年目（〇〇年度）	2年目（〇〇年度）	3年目（〇〇年度）
	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量

c 堆肥等の生産量（家畜排せつ物の循環的利用）

堆肥等の種類	目標（〇〇年度）	現況（〇〇年度）	1年目（〇〇年度）	2年目（〇〇年度）	3年目（〇〇年度）
	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量

エ 取組による効果

(注) 供給方法の欄には売買等に係る契約方法等を記載すること。

(ア) 耕種作物用機械

作物名	目標生産量（収穫量）		拠点施設の名称	拠点施設の所在地	供給方法
	拠点施設等に供給する量				

(イ) 飼料作物用機械

作物名	目標生産量（収穫量）		供給先の市町村	供給先の畜産農家数	供給方法
	12市町村内に供給する量				

(ウ) 畜舎関連機械

拠点施設としての機能・内容 (種畜の供給、飼料の供給、循環利用)	目標生産量（収穫量）		供給先の市町村	供給先農家数	供給方法
	12市町村内に供給する量				

(注) 拠点施設としての機能には、要領別表2の注に記載された種畜供給機能等（畜産部門に限る）の、①高品質種畜の供給、②高品質飼料の供給、③家畜排せつ物の12市町村内での循環利用、から選択し具体的な内容を記載するものとする。

## 5. 生産資材導入

### ア 事業の目的

--

### イ 高付加価値産地計画における位置付け

--

### ウ 生産計画

作物名	目標面積（〇〇年度）		現況（〇〇年度）		1年目（〇〇年度）		2年目（〇〇年度）		3年目（〇〇年度）	
	作付(栽培)面積	生産量(収穫量)	作付(栽培)面積	生産量(収穫量)	作付(栽培)面積	生産量(収穫量)	作付(栽培)面積	生産量(収穫量)	作付(栽培)面積	生産量(収穫量)

### エ 取組による効果

作物名	目標生産量（収穫量）		拠点施設の名称	拠点施設の所在地	供給方法
	拠点施設等に供給する量				

(注) 供給方法の欄には売買等に係る契約方法等を記載すること。

飼料作物の生産の取組にあつては「拠点施設等に供給」を「12 市町村への供給」に、「拠点施設の名称」を「供給先の市町村」、「拠点施設の所在地」を「供給先の畜産農家数」に読み替えて記載すること。

### オ 導入する資材の数量・単価等

資材の名称	導入した資材の利用方法	数量	単価	事業費	補助金	備考
合計						

(注) 資材ごとに記載すること。

## 6. 家畜の導入（受精卵含む）

ア 事業の目的

--

イ 高付加価値産地計画における位置付け

--

ウ 飼養計画

畜種名	目標(〇〇年度)	現況(〇〇年度)	1年目(〇〇年度)	2年目(〇〇年度)	3年目(〇〇年度)
	飼養頭数	飼養頭数	飼養頭数	飼養頭数	飼養頭数

エ 取組による効果

供給する種畜等の内容	目標生産量		供給先の市町村	供給先農家数	供給方法
		12市町村内に供給する量			

(注) 供給方法の欄には売買等に係る契約方法等を記載すること。

オ 導入する家畜の頭数・単価

畜種の名称	高能力牛等の要件	数量	単価	事業費	補助金	備考
合計						

(注) 1 畜種の名称の欄には、肉専用繁殖雌牛、月齢等を記載すること。

2 高能力牛等の要件の欄には、要領別記第2の3の(2)のエの補助対象経費の欄の畜種ごとの条件について記載すること。

## 7. 高収益作物の導入・新たな栽培技術及び ICT の導入に向けた実証

### ア 事業の目的

--

### イ 高付加価値産地計画における位置付けと成果目標の達成への寄与の内容

--

### ウ 具体的な取組内容

注：実施する取組の欄について記載すること。該当する取組の欄がない場合は、必要に応じて追加すること。実績報告の際は、各取組ごとの具体的な成果を簡潔に記載すること。

#### (ア) 先進事例の調査

対象作物・技術等	
調査時期	
調査対象	
調査方法	
調査内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

#### (イ) 実証

対象作物・技術等	
実施時期	
実施場所	
実施方法	
実施内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

(ウ) 検討会・研修会の開催

対象作物・技術等	
開催時期・回数	
開催場所	
開催対象	
開催方法	
開催内容	
その他	
具体的な成果	

(エ) マニュアルの策定

対象作物・技術等	
策定時期	
マニュアルの対象	
作成方法	
内容	
その他	
具体的な成果	

(注) 検討会を開催する場合は、(ウ)の欄も記載すること。

エ 事業費

取組内容	内訳(費目毎に記載)	数量	単価	事業費	補助金	備考
先進事例の調査						
実証						
検討会・研修会の開催						
マニュアルの策定						
その他						
				合計		

(注) 具体的な取組内容ごとに記載すること。

オ 評価結果(事業実施後の課題を含む)

--

## 8. 規格の統一や効率的な出荷体制の構築に向けた検証

### ア 事業の目的

--

### イ 高付加価値産地計画における位置付けと成果目標の達成への寄与の内容

--

### ウ 具体的な取組内容

注：実施する取組の欄について記載すること。該当する取組の欄がない場合は、必要に応じて追加すること。実績報告の際は、各取組ごとの具体的な成果を簡潔に記載すること。

#### (ア) 先進事例の調査

対象作物・技術等	
調査時期	
調査対象	
調査方法	
調査内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

#### (イ) 栽培実証

対象作物・技術等	
実施時期	
実施場所	
実施方法	
実施内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

(ウ) 出荷体制の構築に向けた検証

対象作物・技術等	
検証時期	
検証場所	
検証方法	
検証内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

(エ) 検討会・研修会の開催

対象作物・技術等	
開催時期・回数	
開催場所	
開催対象	
開催方法	
開催内容	
その他	
具体的な成果	

(オ) マニュアルの策定

対象作物・技術等	
策定期間	
マニュアルの対象	
作成方法	
内容	
その他	
具体的な成果	

(注) 検討会を開催する場合は、(エ)の欄も記載すること。

エ 事業費

取組内容	内訳（費目ごとに記載）	数量	単価	事業費	補助金	備考
先進事例の調査						
栽培実証						
出荷体制の構築に向けた検証						
検討会・研修会の開催						
マニュアルの策定						
その他						
				合計		

（注）具体的な取組内容ごとに記載すること。

オ 評価結果（事業実施後の課題を含む）

--

## 9. 耕畜連携・コントラクターの育成支援

### ア 事業の目的

--

### イ 高付加価値産地計画における位置付けと成果目標の達成への寄与の内容

--

### ウ 具体的な取組内容

注：実施する取組の欄について記載すること。該当する取組の欄がない場合は、必要に応じて追加すること。実績報告の際は、各取組ごとの具体的な成果を簡潔に記載すること。

#### (ア) 高品質飼料生産体制の確立に向けた品質管理の実践及び検討会の開催

##### a 品質管理の実践

対象作物・技術等	
実践対象・地区	
実践内容	
実践方法	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

##### b 検討会の開催

開催時期・回数	
開催場所	
開催対象	
開催方法	
開催内容	
その他	
具体的な成果	

(イ) 耕畜連携体制の整備

a 調査

対象作物・技術等	
調査時期	
調査対象	
調査方法	
調査内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

b 堆肥等資材の分析

対象資材	
分析点数	
分析方法	
分析場所	
分析結果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

c 利用拡大に向けた実証

対象作物	
実施時期	
実施場所	
実施方法	
実施内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

d 検討会の開催

開催時期・回数	
開催場所	
開催対象	
開催方法	
開催内容	
その他	
具体的な成果	

e 耕種農家と畜産農家のマッチングのためのデータベースの作成

収納データの内容	
データの収集方法	
データベースの作成方法	
データの活用方法・提供先	
データベースの管理方法	
その他	
具体的な成果	

(ウ) コントラクターの育成のための技能研修

対象者	
開催時期・回数	
開催場所	
開催方法	
その他	
具体的な成果	

エ 事業費

取組内容	内訳（費目ごとに記載）	数量	単価	事業費	補助金	備考
高品質飼料生産体制の整備						
	品質管理の実践					
	検討会の開催					
耕畜連携体制の整備						
	調査の実施					
	資材の分析					
	利用拡大に向けた実証					
	検討会の開催					
	データベースの作成					
コントラクター育成技能研修						
その他						
				合計		

(注) 具体的な取組内容ごとに記載すること。

オ 評価結果（事業実施後の課題を含む）

--

## 10. 人材確保・育成

### ア 事業の目的

--

### イ 高付加価値産地計画における位置付けと成果目標の達成への寄与の内容

--

### ウ 具体的な取組内容

注：実施する取組の欄について記載すること。該当する取組の欄がない場合は、必要に応じて追加すること。実績報告の際は、各取組ごとの具体的な成果を簡潔に記載すること。

#### (ア) 生産現場での課題解決に向けた専門家の派遣

課題の内容	
派遣時期・回数	
派遣地区	
派遣対象の選定方法	
派遣方法	
派遣者の選定方法	
その他	
具体的な成果	

#### (イ) 生産者に対する現地研修

対象作物・技術等	
実施時期・期間	
実施場所	
実施方法	
実施内容	
その他	
具体的な成果	

(ウ) 他地域からの農業者の受入確保に向けた意向調査やマッチング

調査時期	
調査内容	
調査方法	
調査先	
調査結果の取りまとめ方法	
マッチングの方法	
マッチングの対象	
その他	
具体的な成果	

(エ) 労働力確保体制に係る調査・検討

調査時期	
調査対象	
調査方法	
調査内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

エ 事業費

取組内容	内訳（費目ごとに記載）	数量	単価	事業費	補助金	備考
生産現場への専門家の派遣						
生産者に対する現地研修						
意向調査やマッチング						
労働力確保に係る調査・検討						
その他						
				合計		

(注) 具体的な取組内容ごとに記載すること。

オ 評価結果（事業実施後の課題を含む）

--

## 11. 産地協議会の運営・調査・計画策定

### ア 事業の目的

--

### イ 高付加価値産地計画における位置付けと成果目標の達成への寄与の内容

--

### ウ 具体的な取組内容

注：実施する取組の欄について記載すること。該当する取組の欄がない場合は、必要に応じて追加すること。実績報告の際は、各取組ごとの具体的な成果を簡潔に記載すること。

#### (ア) 先進事例の調査

調査先	
調査時期	
調査対象	
調査方法	
調査内容	
成果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

#### (イ) 連携体制・取組効果の増進・検証

##### a 調査

調査時期・回数	
調査内容	
調査方法	
調査結果の取りまとめ方法	
調査結果の取扱い	
その他	
具体的な成果	

b 検討会の開催・計画策定

開催時期・回数	
開催場所	
開催対象(策定対象)	
開催方法(策定方法)	
開催内容(策定内容)	
検討内容の取扱い	
その他	
具体的な成果	

(ウ) セミナーの開催

開催時期・回数	
開催場所	
開催対象	
開催方法	
開催内容	
その他	
具体的な成果	

エ 事業費

取組内容	内訳（費目ごとに記載）	数量	単価	事業費	補助金	備考
先進事例の調査						
連携体制・取組効果の増進・検証						
セミナーの開催						
その他						
				合計		

(注) 具体的な取組内容ごとに記載すること。

オ 評価結果（事業実施後の課題を含む）

--